

流域治水プロジェクトの取り組み状況を確認



みんなが暮らす土岐川・庄内川

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

- 令和5年3月2日に全ての構成員の参加のもと、第11回土岐川・庄内川流域治水協議会を対面 (WEB併用) で開催。
- 開会にあたり春日井市長より「行政区域を超えて、関係者が一同に会し、流域治水について考え・取り組むことが大切」と挨拶。
- 6市町の首長から、庄内川水系流域治水プロジェクトに基づく今年度の取組状況について説明。
- 今年度実施した流域治水の自由研究については、出席された首長から有意義な取組である旨の発言があり、次年度以降も引き続き実施することを確認。また、自由研究に続く新たな取組として、流域治水カード作成等を行っていくことを確認。

【協議会概要】

日 時：令和5年3月2日 (木) 14:00~14:45

場 所：文化フォーラム春日井 (会議室A・B) [WEB併用]

構成員：

・ 2県18市5町

(多治見市長、瑞浪市長、瀬戸市長、春日井市長、清須市長、扶桑町長ほか)

・ 東海農政局、中部森林管理局、岐阜地方气象台、名古屋地方气象台、多治見砂防国道事務所、庄内川河川事務所

オブザーバー：9機関

【主な確認内容】

- 今年度実施した流域治水の自由研究について事務局から報告を行い、出席された首長からの提案・賛同を受け、次年度以降も引き続き実施することを確認。
- 6市町の首長より、庄内川水系流域治水プロジェクトに基づく今年度の取組状況や今後の予定等について説明。
- 昨年12月に国交省・農水省がとりまとめた「流域治水施策集」について農水省より紹介され、今後の取組への活用を促した。
- 3月末に、流域治水の具体的な取組指標の数値や、中期・中長期整備後における多段階浸水想定図・水害リスクマップを公表予定であることを確認。



会場の様子



開会挨拶 (代表構成員 (春日井市長))

構成員による取組状況報告



ふるかわ まさのり
古川 雅典 多治見市長

上流部のかわまちづくり、地区タイムラインの作成等について



みずの こうじ
水野 光二 瑞浪市長

土岐川橋の大規模改修、農業用防災ダムの維持管理等について



いとう やすのり
伊藤 保徳 瀬戸市長

水野川流域の住宅地の嵩上げ、グリーンインフラの整備等について



いしくろ なおき
石黒 直樹 春日井市長

内水被害軽減対策事業、立地適正化計画の見直し等について



ながた すみお
永田 純夫 清須市長

雨水幹線整備・ポンプ場の改築、防災センター整備等について



さばせ たけし
鱈瀬 武 扶桑町長

調節池・貯留施設の機能確保、地域防災リーダー養成講座等について